

第 23 回 建設工学科・環境社会デザイン学科学生連絡協議会 議事録

日 時： 2019 (R1) 年 12 月 20 日 (金) 10:40～11:55

場 所： 建設・環境社会デザイン学科 1 号棟 2 階会議室

司 会： 松本 (R1 年度 学生連絡協議会)

記 録： 谷山 (R1 年度 1 年担任)

出席者：

学生： 田中 (B1)、柳田・渡辺 (B3)、高塚 (B4)、若林 (M1)

教員： 長田 (学科長, 博士前期担任)、小嶋 (博士前期担任)、齊藤 (4 年次担任)、小口 (3 年次担任, 学部 FD 委員会)、桑野・ルアン (2 年次担任)、谷山 (1 年次担任, 建物環境整備委員会)、茂木 (学部カリキュラム委員会)、松本 (令和元年度学生連絡協議会)

議事

1. 前回第 22 回学生連絡協議会 (2019. 1. 11 実施) 議事録の確認
第 22 回学生連絡協議会の議事録が確認された。

2. 前回の要望事項・懸案事項に関する前回会議後の対応状況について

2.1 講義関連

2.1.1 建築士資格関連科目について、どんな科目を取れば要求に満たせるかに不安な人がいる。明確な説明が欲しい。

→ 建築技術教育普及センターからのファイル (受験資格に必要な科目が示されたエクセルファイル) を載せた学科 HP 案が示された。また、受験資格の認定を、学生本人からの申請に基づく形に変える予定であることが説明された。

2.1.2 1 年生にとって場所が分かりにくい教室がある。

→ シラバス中に教室番号のみならず、建物名も載せる要望を工学部に出した。現在、大学教務システムの見直しが進んでおり、それにあわせて検討される予定。

2.2 建物の改善要求など

2.2.1 女子トイレは全体的にあまりきれいではなく、中が暗く、数も少ないので、改善して欲しい。

→ 工学部に改善の要望を出した。建設工 (環境社会デザイン) 学科棟の女子トイレについては、改善の必要性は認められない旨の回答があった。他の棟の女子トイレに対する改善の要望であるなら、具体的な場所を示してもらえば、再度要望を出す。

2.2.2 工学部講義棟の工-55 教室の前の扉の閉まる音がうるさいので改善してほしい。

→ 工学部に改善の要望を出し、改善された。

2.2.3 総研棟や工学部講義棟の階段が雨の日滑るので、傘袋やその他の対策をしてほしい。

→ 工学部に改善の要望を出した。傘の滴取り器の設置を検討する旨回答があった。

2.2.4 建設棟のラウンジの Wi-Fi がスマホだとつながらない。

→ ラウンジに電波が届くように su-wireless を増設した。

2.2.5 Wi-Fi の調子が最近全体的に悪い（具体的には全学 1-206 と 1-207、総研棟工-12、建設棟工-31 など）ので全体的に改善してほしい。

→ 工学部に改善の要望を出した。現在改善中。

2.2.6 トイレの便座を拭くクリーナーを全学棟のように総研棟、工学部講義棟、建設棟にも設置してほしい。

→ 工学部に改善の要望を出したが、費用面から対応困難との回答があった。

2.2.7 授業と授業の間の移動時間の混んでいる時に階段を掃除しないでほしい。

→ 工学部に改善の要望を出した。契約業者に要望を伝えてもらうこととなっている。

2.2.8 総研棟の自動ドアが風でも反応するのに、人だと反応が悪いときがある。

→ 修理済み。

2.2.9 USB に対応して印刷できるコピー機は学内で正門近くのローソンしか設置されていない。第 1 食堂にも USB 対応のコピー機を設置して欲しい。

→ 生協に設置の要望を出した。

2.2.10 一斉清掃の際、実験棟屋上の排水の詰まりなどを清掃するため梯子で上ったが危険を感じた。

→ タラップをつけることになった。

3. 新規事項

3.1 休校・補講の通知メールは、受信後に Web システムにログインしないと具体的な内容が分からないようになっているが、そうせずに済むよう、メールに情報を入れて欲しい。

→ 工学部に（教務システムの見直しにあわせた）改善を要望する。

3.2 黒板一枚（または、小さな黒板 2 枚）の教室の授業で板書が多いと、ノートを取ることが難しい。

→ 時間割検討の際に、板書が多い講義にそのような教室があたることがないように、学科から工学部に対して事前に要望（教室割り当て後なら教室変更希望）を伝える。

3.3 休み時間の 10 分では教室間の移動が厳しいことがある。

→ 移動距離が短い講義室だけを割り当てるのは現状不可能。教員に学生側の状況を周知する（授業を延長することがないよう申し合わせる）。

3.4 第一食堂女子トイレのペーパーホルダーが使いにくい。

→ 生協に改善を要望する。

3.5 建設工（環境社会デザイン）学科棟にロッカーを設置して欲しい。

→ スペース的に全員分のロッカーを置くことは不可能。ただし、どれくらいのサイズのロッカーがいくつくらい必要か、学生側の要望をまとめた上で、学科（学科長、学生連絡協議会担当教員、建物環境整備委員など）に伝えてもらえば、どのような対応が可能か学科で検討する。

3.6 32番教室の北側の学生ラウンジは、32番での講義中は教員や学生の目が気になって使いづらい。

→ 32番教室とラウンジの仕切り戸にシェードを取り付けるよう工学部に要望する。

3.7 4階の研究室でWiFiが繋がりにくい。

→ 研究室でのWiFiは、それぞれの研究室で対応する。

3.8 32番教室の時計が教室後部に掛かっていて、学生には見にくい（特に試験時に不便なことがある）。

→ 改修前に使っていた時計を、改修後に、設置が容易な後部に掛けた。今回の要望を踏まえ、教室の前部に時計を掛けるよう工学部に要望する。

3.9 設計製図Iは55番教室が割り当てられているが、製図板がぎりぎり机に載る大きさで、不用意に動かすと大きな音が出るなどして、製図に集中することに支障がある。

→ 32番教室（必要ならラウンジもあわせて使用）を使うことが可能か検討する。

3.10 建設工（環境社会デザイン）学科棟講義室にゴミ箱を置いて欲しい。

→ しばらく前に講義室のゴミ箱は撤去された。その経緯も踏まえた上で、ゴミ箱を置くことが可能か検討する。

3.11 建設工（環境社会デザイン）学科1号棟に、雨天の際に1階東側から出入りすると、雨に濡れることがよくある。1号棟と工学部学科間の通路の隙間を塞ぐなど雨に濡れずにすむようにして欲しい。

→ 要望を出す

3.12 4月に入学してからこれまで、黒板が小さい講義室（全学3-101）を除いて、特に不満は感じておらず、現時点で特段の要望はない。